

生徒向け生成AI講座

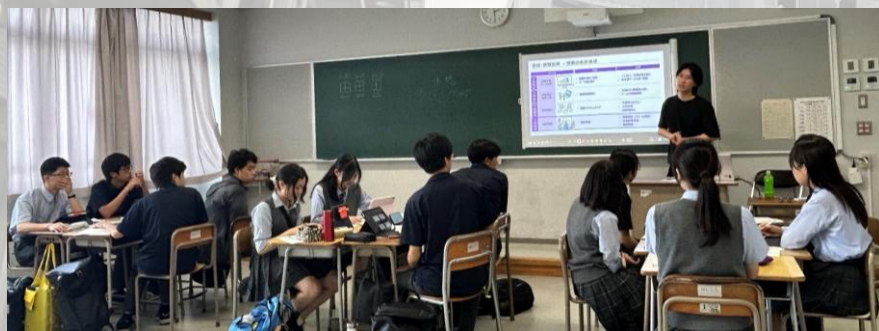
アクセント主催 STEAM×AI講座

2026年7月31日 場所：本校 401講義室

SSH
Super Science High school

生成AIを活用した課題解決型の講座

7月31日（金）、本校でアクセント株式会社主催による「STEAM×AI講座」を実施し、希望者13名の生徒が参加しました。本講座は、生成AIを活用した課題解決の手法を実践的に学ぶことを目的として行われ、4～5人のグループで「架空の遊園地が抱える課題を解決する」というテーマに取り組みました。生徒たちは役割を分担しながらアイデアを出し合い、生成AIを活用して情報整理や分析、アイデア創出を行いました。また、生成AIが提案した内容をそのまま採用するのではなく、複数の案を比較・検討しながら改善を重ね、より効果的な施策へと発展させていました。



◀企業の方からの講義を受け、各本部で共通認識を持つために生徒が自発的に作成した遊園地のマップを作成・連携しながら、グループで議論を深めています。

協働して課題を解決することの面白さ

講座の前半は各グループ内で議論を進めていましたが、後半になるとグループの垣根を越えて意見交換を行う姿が見られました。他グループの視点や発想を取り入れながら施策を磨き上げ、多面的に課題を捉える重要性についても学ぶことができました。

生成AIをどう使うか

今回の講座を通して、生徒たちは**生成AIを単なる回答生成ツールとしてではなく、課題解決を支援するパートナーとして活用する方法**を学びました。また、人間が創造的な発想や試行錯誤に集中するために、生成AIをどのように活用すればよいかを体験的に理解するとともに、**目的に応じたプロンプトの作成や改善の重要性**についても学びを深めました。

最後には各グループによる施策発表会が行われ、生成AIを活用しながら検討した課題解決策を全体に向けて発表しました。生徒たちにとって、生成AIを活用した探究的な課題解決のプロセスを実践的に学ぶ貴重な機会となりました。

▶最終発表では、講師の方・本校教員からフィードバックを受けました。他のチームと連携して施策案の立案を行った点が評価されました。

